平成２６年度　事務事業評価シート

章	9	その他の事業
節	－	－
施策	－	－
目標		－

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do																Check			Action
									事業概要				事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】								第2期基本計画第3次実施計画期間中（H24～H26）における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H27以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	名称		H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案				
1	－	幌別駅自由通路耐震補強事業負担金	総務部	契約・管財G	H25	H27	ソフト	一般会計	ＪＲ利用者並びに幌別駅自由通路利用者の安全性、併せて列車運行の安全性を確保することを目的とする。	H24	ＪＲ利用者並びに幌別駅自由通路利用者	ＪＲ北海道の都合により未実施	建築物の耐震改修の促進に関する法律	【耐震指標判定】地震の震動及び挙動に対して倒壊し、又は崩壊する危険性についての判定 判定1：危険性が高い 判定2：危険性がある 判定3：危険性が低い	判定	2	2	2	3	3	3	国庫支出金	地域の元気臨時交付金		613					H24以前	ＪＲ北海道と事業実施に向けた調整を実施。	維持	幌別駅自由通路は、線路上空の建築物であることから、想定される最大級の地震発生時における旅客等の人命確保及び列車運行の安全性の確保する必要がある。	ＪＲ北海道と事業実施時期について検討を行い、想定される最大級の地震発生時における旅客等の人命確保及び列車運行の安全性の確保並びに通行者の安全性を確保していく。
																					道支出金												
										H25	上記のとおり	ＪＲ北海道が駅舎と自由通路を併せた耐震補強工事に係る実施設計を実施し、登別市が管理している自由通路分を床面積割合等で費用負担を行った。	上記のとおり								地方債			2,300		45,000			H25	上記のとおり			
																					その他												
										H26	上記のとおり	ＪＲ北海道が駅舎と自由通路を併せた耐震補強工事を実施し、登別市が管理している自由通路分を床面積割合等で費用負担を行う。 　また、屋上防水塗装、内外装改修等を実施し、公共施設の長寿命化を図る。	上記のとおり	－	－	－	－	－	－	－	一般財源			221		15,000			H26	上記のとおり			
		99999174																			合　計		0	3,134	0	60,000	0	0				
2	－	行政評価経費	総務部	企画調整G	H24	－	ソフト	一般会計	行政が実施する政策、施策、事務事業について、「期待どおりの効果があがっているのか」「計画等で設定した目標を達成するための手段として適切か」など様々な観点から、客観的に評価・検証し、その評価結果を行政運営に反映させることを目的とする。	H24	市民	登別市行政評価システム等に基づき次のとおり実施した。 ・事務事業評価を実施し、結果を市民へ公開するとともに、パブリックコメントの募集等を行った。 ・市民3，500人を対象に登別市総合計画・第２期基本計画の１章及び２章に掲載される各施策に対する満足度や重要度等の調査を行った。 ・外部評価委員会委員を選定し、市民の視点による評価・意見などを出し合う場として、外部評価を実施した。	行政評価システム基本方針、登別市行政評価実施要綱、登別市行政評価外部評価委員会設置要綱	まちづくり意識調査における調査票回収人数	人	1,071	968	－	－	1,100	－	国庫支出金							H24以前	平成23年度末に新たな行政評価システムの仕組みづくりを行った。	維持	・市が実施する政策、施策、事務事業の成果を様々な観点から、客観的に評価・検証し、市民への説明責任を果たすことは市の責務であり、事業を継続する必要性がある。	行政評価システムの運用を通じて、客観的に施策や事務事業の評価・検証を行い、評価結果を行政運営に反映させるよう努めていく。
																					道支出金												
										H25	市民	登別市行政評価システム等に基づき次のとおり実施した。 ・事務事業評価を実施し、結果を市民へ公開するとともに、パブリックコメントの募集等を行った。 ・市民3，500人を対象に登別市総合計画・第２期基本計画の３章から６章に掲載される各施策に対する満足度や重要度等の調査を行った。	上記のとおり								地方債								H25	登別市外部評価委員会のあり方や外部評価の実施方法の検討や、事務事業評価調書の一部変更を行った。			
																					その他												
										H26	市民	登別市行政評価システム等の見直しを行うとともに、次のとおり実施。 ・事務事業評価シートを作成し、結果を市民へ公開するとともに、パブリックコメントの募集等を行う。	上記のとおり	－	－	－	－	－	－	－	一般財源		519	427	0	0	427	0	H26	行政評価システム等の見直しを図り、新たな仕組みによる事務事業評価を実施する。			
		99999309																			合　計		519	427	0	0	427	0				
3	－	本庁舎地下タンク整備事業	総務部	総務G	H25	H25	ハード	一般会計	市役所本庁舎地下に埋設されているＡ重油タンクの腐食等劣化による流出事故や危険物の流出拡散による火災危険及び土壌汚染を防ぐことを目的とする。	H24	－	－	－	工事件数	件		1					国庫支出金	地域の元気臨時交付金		307					H24以前	危険物の規制に関する規則等の一部を改正する省令及び危険物の規制に関する技術上の細目を定める告示の一部を改正する省令等件が公布されたことにより、本庁舎地下に埋設されているA重油タンクが腐食の恐れが高いとされたことから、整備方針について協議し、決定した。	終了	ライニング工事を行ったことにより、腐食等劣化による流出事故や危険物の流出拡散による火災危険及び土壌汚染を防ぐことができた。	平成25年度で事業終了。 今後は、耐用年数にあわせて事業実施の検討を行っていく。
																					道支出金												
										H25	市役所本庁舎	本庁舎地下に埋設されているＡ重油タンクのライニング工事を行った。	危険物の規制に関する規則等の一部を改正する省令及び危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示の一部改正								地方債			1,400					H25	Ａ重油タンクのライニング工事を行った。			
																					その他												
										H26	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	一般財源			183					H26	－			
		99999321																			合　計		0	1,890	0	0	0	0				
4	－	栄町２丁目広場敷地購入事業	都市整備部	都市計画・公園G	H25	H25	ハード	一般会計	登別市土地開発公社が所有する土地の買い取りを進め、登別市土地開発公社の経営健全化を図ることを目的とする。	H24	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	国庫支出金	地域の元気臨時交付金		16,334					H24以前	登別市土地開発公社の経営健全化が必要であり、負債解消と登別市土地開発公社の解散について検討。	終了	栄町２丁目広場敷地を購入したことから、事業の目的を達成したため終了する。	平成25年度で終了
																					道支出金												
										H25	栄町２丁目広場敷地	登別市土地開発公社が所有していた栄町２丁目広場敷地を購入した。									地方債			77,000					H25	登別市土地開発公社の経営健全化のため、登別市土地開発公社が所有している土地の一部を購入した。			
																					その他												
										H26	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	一般財源			9,366					H26	－			
		99999322																			合　計		0	102,700	0	0	0	0				

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 ： 千円 】 名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性【H27以降】
5	－	登別市土地開発公社解散事業 99999324	総務部	契約・管財G	H25	H25	ソフト	一般会計	公社としての社会的役割及び初期の目的は達成されており、公社が抱える多額の負債を次世代に残さないために、平成２５年度中に登別市土地開発公社を解散することを目的とする。	H24	－	－	－	負債額	千円	2,504,000	0	0	0	0	0	国庫支出金							H24以前	第三セクター改革推進債を活用し、登別市土地開発公社の負債解消と登別市土地開発公社の解散について検討。	終了	平成２６年３月３１日付けで登別市土地開発公社は解散した、	平成25年度で終了
																						道支出金											
										H25	登別市土地開発公社	第三セクター改革推進債を活用し、登別市土地開発公社の負債を解消し、平成26年３月31日付けで解散した。	・公有地の拡大の推進に関する法律 ・地方公共団体の財政の健全化に関する法律 ・第三ｾｸﾀｰ等の抜本的改革等に関する指針									地方債		2,504,000					H25	第三セクター改革推進債を活用し、登別市土地開発公社の負債を解消し、平成26年３月31日付けで解散した。			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H26	－	－	－									一般財源							H26	－			
																						合 計	0	2,504,000	0	0	0	0					

全会計 合計	国庫支出金	0	17,254	0	0	0	0
	道支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	2,584,700	0	45,000	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	519	10,197	0	15,000	427	0
	合計	519	2,612,151	0	60,000	427	0
一般会計 合計	国庫支出金	0	17,254	0	0	0	0
	道支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	2,584,700	0	45,000	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	一般財源	519	10,197	0	15,000	427	0
	合計	519	2,612,151	0	60,000	427	0
	区分【再掲】	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案